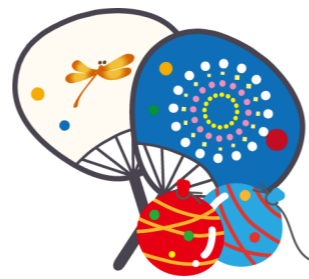


# CG通信 7月号



## 福山高校の夏

1学期が終わりましたね。1年生は初めての夏休みにうきうきしているのではないのでしょうか。2年生は学校休みだわーい！って感じですか？3年生はいよいよ本気の大事な夏休みが始まりますね。夏休みはなが～いです。でも短いです。ウカウカしていると何もせずに終わってしまいますので、ぜひ自分の将来と向き合ういい機会にして、自分力の向上に努めて欲しいと思います。

### 進学：オープンキャンパスに参加しよう

進学を目指している人はこの夏にすることは2つあります。

○基礎力を高める

○オープンキャンパスに参加する

です。進路に必要なのは「選ぶ力」ですから選ぶためには相手を知らなければいけません。たくさん知っていればたくさん知ったほうがいいです。情報は自分の武器です。しっかりと武器作りに励んでください。



1年生  
とりあえず興味のあるところに参加しよう

2年生  
興味のある分野を絞っていくつか参加しよう

3年生  
最後に絞りたいところに参加して確定できればOK！！

### 就職：自分磨きの夏休み

就職を目指す生徒がしないといけないことは実は山積みです。

○基本的な学力の定着

○自己PRのネタ作り

○業界・企業研究

など様々です。見学会を実施している企業もあります。相談は是非進路室へ！！



### 未定：何もしないのはなし！

まだ将来について決まっていませんという生徒もいます。

なんでもしてください！！

補習・アルバイト・部活動・ボランティア・読書

など自分を磨けることがいろいろあります。夏休みが終わったときに「なんもせんかった～」は最悪かも…。



## 3年生企業見学会報告



3年生が7月18日に全員で企業見学に行きました。株式会社ナンチク、大隅酒造、八幡金属株式会社を回りました。みんないつかは働きますので企業を見ることはとてもいい経験になったと思います。いくつか感想を載せてみますので、1、2年生も読んでみてください。

○最初は進学なのにと考えていたけど、普段当たり前のように口にしているもの、触れているものについて改めて考え直すとてもよい時間になりました。寒い中であったり、暑い中であったりさまざまな環境でお仕事されている姿を見ることができて、仕事について考える機会になったと思います。いただきますの大切さや一つの部品の大切さ、手間をかけ時間を掛け美味しくするなど、それぞれの仕事において人の手が加わっていて感謝の気持ち、ものを粗末にしない、残さず食べるなど、考え直さないとと思いました。参加して学ぶことができてよかったです。（商業科女子進学希望）

○今日で2回目の企業見学でしたが、他の会社とは違う方法ややり方などがたくさんあり、楽しかったです。自分自身まだ就きたい企業が決まってないので今回の見学もすごくよい機会になりました。これまで自分で勝手に思い込んで「イヤだな」と思っていた企業もありましたが、その考え方がなくなったのでほんとによかったです。今回の体験を通して勉強になったことがたくさんあったので、これからの学校生活でも生かせるなと思うところもあったので、学んだことを胸にこれから過ごしていきたいと思いました。（商業科女子就職希望）

○今日のような企業見学会に参加することは今回で初めてだったのですが、普段なかなかみることのできない肉の処理や加工、お酒の製造、金属の加工の現場や裏側を実際に見ることができ貴重な体験をすることができて本当にためになりました。youtubeやテレビで少しはいろんなものを加工する様子は見たことがありますが、実際に企業の方のお話を聞きながら工場を見学することでとても興味深く面白かったです。また、より詳しいお話を聞けたり高校の卒業をして就職した先輩の話を知ることができてとてもいい経験になったと思います。今日のことを生かして自分に合った職業を探していきたいです。（普通科男子進学希望）

## 中島先生の語ります！！

学生と社会人の違いって何だろう？

3年生はあと半年もすると、1、2年生はあと数年したら社会人になる人も多いことでしょう。正直、高校生活なんて本当にあつというまに過ぎ去ってしまいます。そして残念ながら、学生と社会人の区別が付かないまま就職して、不幸にも辞めていく生徒もいます。

それでは、「学生」と「社会人」の違いって何か、考えたことがありますか？

私の考える「学生」と「社会人」のお話、少しだけ聞いてみて、考えてみてください。

	学生	社会人
お金	授業料を払う立場	給料をもらう立場
指導	人に指導される立場	人を指導しないといけない立場
サービス	サービスを受ける立場	サービスを提供する立場
製品	製品を使う立場	製品を作る立場
安全	安全を保障される立場	安全を保障する立場
対人関係	対人関係は限定的仲の良い人だけいけばよい	対人関係は複雑多岐どんな人とでもうまくやらなければならない

「社会人になる」ということは、社会から「支えられる人」から、社会を「支える人になる」ということだと思えます。

その覚悟を作る場所が、この「高校」という場所だと思えます。

授業や宿題・課題を「仕事」として取り組む意識を持っていますか？さもないと、いざ社会に出たときに「仕事のできない奴」として扱われ、最悪クビもありえます。さらに、人を指導できるような声の大きさ、挨拶、掃除の態度、知識を持っていますか？人に安全やサービスを保障できるように人のことを考えて動いていますか？仲の良い人だけで無く、仲の悪い人ともそれなりに話せるように対人関係の力を磨いていますか？失敗したっていいじゃないですか。失敗するところが高校というところですよ。

失敗しても何かを得ることができます。確実に。

みなさんも、社会人になる「準備」をいまからはじめてみませんか？

人は変わらないものです。でも、人は変わることはできます。本気になれば、ね。

先生達はみんな、君たちが「学生」から「社会人」に変わるのを期待して、いろいろ言いたくないとも言います。そのぶん、君たちが成長し、社会人へとかわってくれたときが一番うれしいときなのですよ。もちろん私もです。頑張ってくださいね。